



# あに

編集と発行 秋田県阿仁町役場総務課

印刷所 秋田県阿仁町水無安東印刷所

# '74 8月

頒価 10円



## いのちを守るため

### 目標を三千日に、記録は無限

一年間に、阿仁町の人口の約二倍近くの尊い人命が交通事故で失なわれているという中で、阿仁町では、去る四月二日に、死亡事故ゼロ二千日を達成し、さらに記録を更新中です。

当然のことのようにですが、そのかげには町民一体となつてのたゆまない努力と積み重ねがあり、すばらしいことといえます。

この記録を、さらにつづけていくために、さしあつての目標を三千日と定め、その達成を祈願する大会が、七月二十五日、町民体育館で、約三百人の関係者が出席して行なわれました。

大会では、午前十時半の安全祈願式のと、交通事故死亡者の霊に黙禱をささげ、つづいて主催者の町長と交通安全支部長から、二千日達成のよろこびと、今後の決意のあいさつがあり、また、事故防止に顕著な実績のあつた五つの団体と部落が表彰されています。

出稼先で、お父さんを交通事故でなくした根子小学校の佐藤互くんの悲しみの体験や、二人の小学生の作文の発表などがあり、最後に、大会宣言を満場一致で採択し、二千日達成のよろこびと、三千日記録にむかつて誓いを新たにしました。

昭和五十一年十二月二十七日が、ちょうど三千日目に当たります。その日を再びみんなでよろこびあえるよう、しっかりとがんばりましょう。

### 町の人口

7,366人

(8人減)

男 3,522

女 3,844

世帯 1,810

(2世帯減)

転入 12人

転出 23人

出生 5人

死亡 2人

49年7月31日現在住民基本台帳人口による

### 臨時町議会

## 一億九千万円で病院改築

### 現在地に四十九・五十年の二ヶ年計画で

第三回阿仁町臨時町議会は、八月七日に行なわれ、病院建築に関する特別委員会の報告や、一般会計をはじめ三つの議案を審議、原案どおり可決されました。病院改築については、特別委員会より五つの意見を付して改築に同意するという報告があり、本会議でこれを承認しました。

#### 決定までのあらまし

町立病院の改築については、五月の議員協議会で概要報告があり、六月の定例町議会で正式に議案として提案されました。これに対し定例会では、改築には、なお慎重に検討する必要があるということ、議案に病院改築特別委員会(委員長小武海順治ほか八名に議長で構成)を設置し、委員会で検討するよう付託なつていました。

#### 可決された議案

##### ◎国保条例の改正

国の法律が改正されたのと、医療費の引上げにより町の国民健康保険税が、一世帯当たり五千円アップなつたことにより、関係条例が一部改正されました。

##### ◎一般会計の補正

千三百六十万円  
町の一一般会計が、一千三百六十一万二千円追加補正

##### ◎農業共済会計補正

町の農業共済会計が、水稻共済掛金の減、及び交付金減、特別積立金のとりくずしにより、百十一万七千円が減額補正されました。

#### ていきました。

その後、特別委員会では他町村の公立病院を視察するなどして慎重に検討した結果、五つの意見を付して改築案を認めるという結論に達し、議会で報告の上、全員の賛成を得て報告が決定するに至つたものです。

病院は、現在の場所に昭和四十九年と五十年の二ヶ年間で、二億八千八百一十

#### ていきました。

主なる内訳は、荒瀬川線舗装及び側溝改良三百三十六万一千円、町営住宅及び土地売却代金積立八百六十万一千円となつています。この結果、町の一般会計は、総額九億七千三百三十一万円となりました。

病院改築事業費の年度別財源計画内訳 (単位千円)

年度	昭和49年度			昭和50年度		合計
	国庫補助金	起債	一般財源	起債	一般財源	
管 理	15,129	49,054	7,937			122,556
診 療		50,436		78,924	21,950	100,874
渡 り 廊 下				4,963		4,963
器 械 室				10,206		10,206
暖 房 設 備		17,659	0	10,179		27,838
消 防 機 械				2,783		2,783
特 殊 キ ャ ン		360	0			360
門 柵 工 事				1,950		1,950
医 療 機 械 費		6,020	0	2,695	2,000	4,695
監 督 費		700	0	5,000		11,020
計 事 務				300		1,000
合 計	15,129	(124,229)	(7,937)	117,000	23,950	288,245
事 業 費 計		147,295			140,950	

#### ていきました。

#### 財源計画

三億近い事業費の財源内訳については、国庫補助金が一千五百二十二万九千円、起債(借入)二億二千六百十万円、一般財源四千七百一十六万円となつています。このうち、起債(借入)については、年利率七・五%、元金五年据置三十年の償還となつており、一般財源については、財産区有林の立木処分などにより捻出の計画です。

#### 経営収支の見通し

改築に伴ない、病院経営はどうなるのかという点について、営業収支見込表を見てみますと、昭和四十三年以降赤字つづきでしたが

四十八年度には十四万八千円の収益があげられております。

さらに、四十九年度以降については、医師の充足、施設器械の改善による患者の吸収、および乳幼児、老人医療等の無料化による医療需要の増大にもとづく外来、入院患者数が増大するという有利な条件が想定されています。

このような想定のもとに経営収支で、四十九年度で五十万円、五十年度が二百五十万円、以下五十八年度までの十年間に、毎年、二〇三百万円の営業収益を見込んでいます。

#### 五つの付記事項

特別委員会では、報告書の中で、付記事項として次の五つの点について留意するよう指摘しています。

- 一、長期的な財政負担となることから、具体的な財源確保の見通しを早急に立てるべきである。
- 二、現在の病院用地を高度に活用するなど、病院環境の整備には、特別に配慮すべきである。
- 三、建築に当つては、患者側の立場に立つた設計施工に配慮すべきである。
- 四、病院運営の方針を明確にすると同時に、医師の確保充足をはかるなど、医局体制の強化をはかることが先決である。
- 五、病院の服務規律の問題、町民への医療サービスの態度など、従来の経営の惰性を改め、新しい視点に立つた患者サービスの態勢確立

#### 請願の採択

吉田十二ノ沢官行造林の処分については、計画を変更することなく施設計画案どおり処分された。(吉田部落会長原永蔵)。

請願は産業経済委員会付託となりました。

#### 福祉文庫に本や資料を寄贈ください

本県の社会福祉事業の発展と充実をはかるために、本年四月、秋田市二井田に秋田県社会福祉研修所が設置されています。

研修所は、社会福祉事業に従事する人々の研修の場として活用される施設ですが、発足間もないため、まだ充分な資料もない実情です。

このため、研修所では、広く県内のみなさまからご援助をおおぐことになり、参考資料や図書の寄贈をお願いすることになりました。どうか、各家庭で使用済みで眠っている図書などがありましたら、一冊でも結構ですが、寄贈されますよう、お願い申し上げます。送り先は、研修所となっておりますが、役場福祉課に届けていただければ結構です。

なお、収集期間は本年の九月一日から十月末日までの二ヶ月間となっております。

# 父を交通事故で失つて

根子小六年 佐藤 互

死亡ゼロ祈願大会では父を交通事故で奪われた交通遺児の佐藤互くん(根子小学校六年)の、悲しみの体験発表がありました。



「父さんが居なくて淋しい」  
悲しみを訴える佐藤互くん。

多くの父は、部落の人、数人をやとつて土建業をしていました。五才のころだったと思うまだ小さい時でしたのはつきりは、覚えていませんが、父のほんこつトラックに乗って、ついていって、とをかすかに覚えて、います。父は、宮城県へ出稼ぎに行っていたそうです。一月

三十日の寒い日突然ぼくたちは、起こされ母が「おれのとうさん死んだぞや」と泣きながらさげんだ。一しゆん「なして死んだべ」と思った。母は、近じよの人たちにかこまれ、なにやらがやがや話し声がし、異ようなふんいきだった。祖母は、自分の部屋で声をつまらせて泣いていた。兄や姉も、じつと下を向いていた。父が、亡くなってからというのは、家の中が暗くなつたように母や祖母が、元気をなくし働けなくなつた。ぼんやりしている日が多かつた。

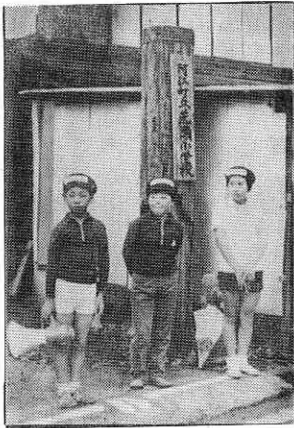
ぼくが、小学校一年生のころ一家でかわいがっていた親牛を売らなければならなかつた。この牛は毎年子どもを生み今まで子牛を五回も売つた。それで、今年も子どもを生一紀のみなさんです。

少年隊の活動は、きつと交通事故防止に役立つこと

## ボクラは交通安全少年隊 荒瀬小学校で結成

ボクラの手で交通事故を防止しようと、このたび、荒瀬小学校で交通安全少年隊を結成しました。荒瀬部落は、国道が部落の中を走っており、以前はよく飛び出し事故が発生して危険地域でしたが、部落会と、PTAの活動により最近事故も殆んどなくなりました。

少年隊は、こう隊員は、中嶋令、魚住清隆、魚住憲人、佐々木牧子、湊勇光、松岡



でしよう。

## 電気のおじさんありがとう

東北電力で 遊園地整備やカーブミラーの清掃



「七月のある日、ボクたちはいつものように遊園地に行きました。そうしたら三人の黄色いヘルメットのオジさんが、鉄棒や、ブラ

せつてやりたいなあと思う。でも、おとうさんを交通事故で失なつた人たちは、ぼくの家のほかにもたくさんいるにちがいない。父を交通事故で失つたばかりに一家はみんな悲しみ苦しまなければならぬ。父が生きていけば、母もこんなに苦労することもなかつたらうに。今でも祖母は父の話が出るたびに「なして死んだ」「なして死んだ」と声をつまりらしている。父の死によるぼくの家のきずあとはいつまでたつてもふさがらない。ほんとうに交通安全はおそろしい。楽しいほくの家をめちやめちやにしてしまった。交通事故は一件もあつてはならない。

シコ、シーソー、スベリ台などを、いつしようにけんめいになおしていました。汗だらけの顔を手でぬぐいながら、おじさんが、ぐいぐい、手からもうすこし待ってねぐといわれたので、ボクたちはじつとみていました。土を掘り返したり、鉄棒を動かぬようにしたり、グラグラと揺れてこわかつたブランコをしつかりと安全な所に移してくれたり、いままでも使えなかつたシーソーも使えるように埋めかえしたり、おじさんたちは、むちゆうで汗だらけになつてなおしていました。

めば何十万も 家にお金がいはいつてくるのになぜ売つてしまうのだろうと思つた。今、思えば生活が苦しくなり牛を手をばなさなければならなかつたのです。また、小学校四年生のころ残念なことがあつた。ほかの友だちには、父がいるがぼくの家にはいないことが残念だつた。今、もし父が生きていたらおもいきりあまえたいなあと思う。

父が、生きていたとしたら事業も、じゆんちようにいき、一家そろつてどこかへでも行つたと思う。そうしたら、どんなに楽しかつただろう。妹のゆう子もどんなにはしゃいであつたらう。ほかの友だちをみて「うらやましいなあ」と思う。父が生きていれば「ぼくにだつてとうさんはいるんだい」とおもいしら

ぼくは、大きくなつたらいつしようにけんめい勉強して働いて母を楽にしてあげたいと心にちかっている。

毎月11日は町長面会日。おたの声を本間かせくたさい。



# 大きくはばたけ

## キジのヒナ三十羽を放鳥

わが国の国鳥といわれるキジは、年々その数が少なくなっており、メスは保護鳥に指定され、狩猟を禁じられています。

このたび、県からキジの棲息適地であるわが町に、三十羽のヒナ鳥の放鳥依頼がありました。



町では、地元の猟友会と相談し、ヒナ鳥の住みよい環境を選び、阿仁合猟友会（会長近藤直三氏）の協力を得て、湯口内向けの治五兵衛谷沢に放鳥しました。

この地帯は、樹木が繁つて水もあり、鳥の食べ物も豊富なところ、鳥の食べ物も地元のみなさんにも、ヒナ鳥を見守つてくださるよう協力をお願いしています。

三十羽のヒナは、最初よちよちと歩きながらも、元気に繁みの中に飛び立つて行きました。

### 人権無料相談

9月10日・公民館

あなたの日常生活の中で自分の人権が侵害されていると思われませんか。

## 1人1冊県民手帳 予約募集

9月20日まで

昭和50年度の「秋田県民手帳」を予約募集中です。ビニールシート装幀で堅牢スマート、携帯便利なポケット版、こよみのついた便利な日記編、豊富な最新の統計資料充実した名簿編、便覧編など、ビジネスや日常生活に直接役立つ手帳として好評です

### ◎おもな内容

秋田県行政区画図、七曜表、略歴、年齢早見表、月間予定表、郷土の歳時記。  
（統計資料）県および町村の主要資料、統計からみた県民の生活、全国からみた秋田県の地位。

（名簿編）衆、参、県議員名簿、県および市町村関係名簿。

（便覧編）中央主要官公署一覧、県庁案内郵便はか料金、複利表、観光ルート、メートル換算表、その他の資料が収められています。

- 一冊 240円
- 申込 9月20日まで
- 役場総務課統計係まで

もしありましたら、こうしたことがらについて、お気軽に相談に応じる「人権相談日」が、左記のとおり開かれることになりました。

当日は、法務支局長ほかの関係者が、みなさんをお待ちしています。

○九月十日 十時半〜三時  
○阿仁町公民館。

### 屋外広告物は 知事への届出が必要

最近、屋外広告物法による無許可、および違反広告物が特に増加しております。適用除外広告物を除き、許可地域内に広告物を設置するには、知事の許可が必要なのはご存知でしょうか。

屋外広告物を設置される人は、設置しようとする日の十日前までに知事宛に申請書を出す必要があります。

## 善 意

第一中学校に  
電子オルガン  
天体望遠鏡、  
複写機を贈る

くわしいお問い合わせは北秋田土木事務所管理課へ（電話鷹巣②一三一一）

三ツ組盆を準備しました。ご利用下さい  
申込は公民館へ

このたび、水無天神会（大町）で、結婚式などのご祝儀用に使う雄蝶雌蝶の三ツ組盆一式を準備しました。木製本漆の最高級品で、お祝いにふさわしい豪華なものです。

天神会では、広く町民のみなさんに利用していただくため、阿仁町公民館に保管をお願いしています。

どうぞご利用ください。なお、料金はご相談の上となっております。

荒瀬出身の佐々木さん  
都で建築業を営んでいる佐々木栄作さんは、郷里の学校である第一中学校に、電子オルガン、天体望遠鏡、複写機の三点、六十五万円相当を寄贈しました。

七月一日、その贈呈式が全校生徒の前で行なわれ、新しい校舎へのすばらしいプレゼントに、生徒をはじめ先生から、とてもよろこばれています。

慰問と贈り物  
老人ホームに、次の方より贈り物や慰問をいただき

ました。  
ご芳志感謝いたします。  
○七月十三日、東京都千代田区神田三崎町の渡辺タカさん（大町杉淵清一郎さんの従兄弟）が、お菓子二カ（一斗缶）を、贈り慰問。

○七月二十一日、上小阿仁村商工婦人部長和田ミツエさんはか九人の婦人部員の方が、お菓子を持参し歌や踊りで慰問。同婦人部と一緒に、阿仁町商工婦人部の鎌田フミさんはか六人の方も同行し慰問しました。

また、安東印刷さんから、また、あなたの雑誌をいただきます。

新島被服工場が  
ズボンやスカート寄贈

誘致工場の新島被服（新町）から、このたび町社会福祉協議会へ、恵まれない子どもさんへあげてくださいます。

## 慶弔だより7月

◎こんにちは・赤ちゃん

- |           |     |    |
|-----------|-----|----|
| 出生名       | 保護者 | 住所 |
| 奈良久美子（直吉） | 幸屋渡 |    |
| 泉 一博（一雄）  | 比立内 |    |
| 松橋 智子（鉄彦） | 比立内 |    |
| 田口 裕一（米雄） | 根子  |    |
| 山本多喜子（登）  | 大町  |    |

◎結婚おしあわせに

- |         |     |
|---------|-----|
| （鈴木 兼好） | 小倉  |
| （吉田ノリ子） | 河辺郡 |
| （柴田ノリ子） | 戸島内 |
| （玉手とよ子） | 宮城県 |
| （伊藤 勇吉） | 鹿角市 |
| （松橋千枝子） | 比立内 |

さいと、ズボン、スカートが二箱（約百枚）贈られました。  
厚くお礼申し上げます。

災害を受けたときは  
税の減免手続きを

台風や集中豪雨などで災害にあつたときは、税金の面でもいろいろな救済の方法があります。

①サラリーマンの場合は住宅や家財にその価格の二分の一以上の損害を受けた場合に、源泉所得税の徴収猶予や還付を受ける方法とその年の所得金額の10%を超える損害を受けたときに、その損害額に対応する税額の徴収猶予を受ける方法があります。

②営業者等の場合は、災害を受けた金額に応じて、予定納税の減額申請をすることができます。

- |         |     |
|---------|-----|
| （西根 寛）  | 幸屋  |
| （藤根ツナ子） | 荒瀬川 |
| （高堰 正）  | 野尻  |
| （石津 麗子） | 茨城  |
| （梅村 広志） | 能代市 |
| （片岡 千代） | 上新町 |
| （片岡 欽子） | 吉田  |
| （鈴木 鉄美） | 小淵  |
| （鈴木 実木） | 桂瀬  |
| （白石 文夫） | 埼玉県 |
| （松岡美奈子） | 荒瀬  |
| （高橋 英明） | 荒瀬  |
| （黒沢 良子） | 森吉  |

■死亡おくりあみ申します  
福田 ナカ（72）湯口内  
キエ（54）吉田